

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1 公益目的事業について(演劇の振興事業)

1. 「北海道の演劇の向上事業」 演劇の製作公演等による人材育成に関する事業
定款第4条第1号に掲げる事業は、次の計画により行った。

(1) 演劇の企画、製作および公演による人材育成事業

札幌からの演劇創造と発信を目指して公演を行い、製作公演活動を活用して新たな演劇文化の担い手を育成する研修事業を行った。

令和2年度は、札幌座という財団付属の創造集団をもとに、新作3作品を実施したほか、1作品を札幌演劇シーズンで再演するとともに、研修生を積極的に募集し、演劇製作を通じた人材育成に取り組んだ。

① 【中止】札幌座第57回公演「孤独な惑星」

原作:スティーブン・ディーツ 翻訳:小宮山智津子 演出:松本修

出演:斎藤歩、小島尚樹(エンパシイ)

公演日:6月4日～9日(7回) 会場:シアターZOO(札幌)

※新型コロナウイルス感染症による影響で中止

② 【中止】札幌座・道産子男闘呼俱楽部共同制作公演「五月、忘れ去られた庭の片隅に花が咲く」

作・演出:鄭義信

出演:斎藤歩、犬飼淳治(道産子男闘呼俱楽部)、津村知与史(道産子男闘呼俱楽部)、

黒沼弘己(フリー)、馬渕英里何(ホリプロ)

公演日:9月18日～25日(10回) 会場:シアターZOO(札幌)

※新型コロナウイルス感染症による影響で2021年以降に延期

③ 【新作・配信】さっぽろアートライブ すすきのを爪弾く「今は逢えない～七夕の憂哀歌(ブルース)」

作・演出:斎藤歩 作曲・演奏:山木将平

出演:西田薫、清水友陽(劇団清水企画)、磯貝圭子、納谷真大(イレブンナイン)、熊木志保、

大作闇(イレブンナイン)

公演日(撮影日):7月7日(1回) 7月20日より無料配信 開場シアターZOO

視聴者数:1,165人

④ 【新作・配信】さっぽろボーダレスライブアーツキャラバン

「秘められた歴史遺産を巡るライブアートツアー in SAPPORO」

作・演出:斎藤歩

出演:斎藤歩、磯貝圭子、山野久治(風の色)、小林エレキ(yhs)、亀井健(劇団コヨーテ)

公演日(撮影日):11月7日、12日(2回) 12月31日より無料配信

会場:道庁赤れんが庁舎、北海道大学、すすきの、中島公園ほか

視聴者数:987人

⑤ 【新作】All Sapporo Professional Actors Selection vol.2「北緯43° のリア」

原作・作:ウイリアム・シェイクスピア 翻訳:松岡和子 脚本・演出・作曲:斎藤歩

出演:斎藤歩、納谷真大(イレブンナイン)、山野久治(風の色)、藤尾仁(オフィスキュー)、

森上千絵(富良野GROUP)、泉陽二(フリー)ほか

公演日:2月26日～3月5日(11回)

会場:札幌文化芸術劇場 hitaru クリエイティブスタジオ

入場者数:1,388人

⑥ 【再演】札幌演劇シーズン2020-夏 参加作品

札幌座「フレップの花、咲く頃に」

作:山田百次(ホエイ・劇団野の上) 演出・音楽:斎藤歩

出演:山田百次、アリョーナ、西田薰、熊木志保、竹原圭一(RED KING CRAB)、高橋海妃(フリー)

公演日:8月15日～22日(8回) 会場:北海道立道民活動センター かでる2・7ホール

入場者数:509人

⑦ 札幌座研修事業

新たな人材育成を目的とした研修生システム(公演活動を通して実践的に演劇を学ぶ)による俳優養成を行った(通年)。

講師:斎藤歩、清水友陽(劇団清水企画)、磯貝圭子、納谷真大(イレブンナイン)ほか

(2) 演劇による教育普及などの人材育成事業

将来の演劇文化の担い手の育成と演劇の普及啓発のため、初心者から演劇部や演劇活動者、幅広い年齢層と地域を対象に、実績あるワークショップ指導者による演劇ワークショップ、コミュニケーションワークショップを行った。

① 演劇を活用した教育普及・普及啓発事業

小中高等学校を対象に演劇を活用したコミュニケーション教育、社会福祉協議会で演劇ワークショップを実施して地域コミュニティ形成を促す事業を実施した。

◎文化芸術による子供の育成事業～芸術家の派遣事業(文化庁)

講師:清水友陽(劇団清水企画)、納谷真大(イレブンナイン)、磯貝圭子、熊木志保、竹原圭一(RED KING CRAB)ほか
期間:9月23日～11月10日(9回)

実施校:北星学園女子中学高等学校、北海道札幌厚別高等学校、札幌市立苗穂小学校、

※新型コロナウイルス感染症の影響により、洞爺湖町立とうや小学校、洞爺湖町立洞爺中学校の2校は中止

◎文化芸術による子供育成総合事業～コミュニケーション能力向上事業(文化庁)

講師:清水友陽(劇団清水企画)、磯貝圭子、前田透(木製ボイジャー14号)、田中春彦(わんわんず)ほか

期間:10月14日～2月17日(12回)

実施校:立命館慶祥中学校

◎紋別市社会福祉協議会 ボラセン Jr.ワークショップ

講師:斎藤歩

期間:6月8日(1回) 会場:はーとぴあ21

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

◎北海道石狩翔陽高等学校 演劇ワークショップ

講師:斎藤歩

期間:7月12日(1回) 会場:北海道石狩翔陽高等学校

◎札幌学園大学コミュニティカレッジ 演劇ワークショップ

講師:清水友陽(劇団清水企画)

期間:7月28日～31日(4回) 会場:札幌学園大学コミュニティカレッジ

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

◎稚内市市民を対象とした演劇ワークショップ

講師:斎藤歩、西田薫

期間:9月17日(1回) 会場:稚内総合文化センター会議室

◎紋別市社会福祉協議会 住民福祉大会

講師:斎藤歩

期間:11月13日～14日(2回) 会場:紋別市総合福祉センター

◎北海道札幌西高等学校 ディスカッションドラマ指導

講師:弦巻啓太(弦巻楽団)

期間:3月20日～23日(4回) 会場:北海道札幌西高等学校

② 演劇ワークショップ事業

演劇活動者を対象に、スキルアップおよび演劇による教育普及のために各種ワークショップを行った。

◎中学生のための演劇創作ワークショップ「5日間で演劇を創る」

講師:畠澤聖悟(青森・渡辺源四郎商店)、清水友陽(劇団清水企画)

期間:7月4日～10日(6回) 会場:シアターZOO

※新型コロナウイルス感染症による影響で中止

◎小学生のための創作ワークショップ「劇のたまごを割ってみよう！」

講師:清水友陽(劇団清水企画)、磯貝圭子、熊木志保、常本亜実、櫻井ヒロ(micelle)

期間:8月22日～1月10日(15回) 会場:シアターZOO

◎高校生のための演劇創作ワークショップ「高校演劇解放区」

講師:磯貝圭子

期間:7月12日～11月15日(10回)

実施校:北海道札幌平岸高等学校、北星学園女子高等学校

※新型コロナウイルス感染症により11月に予定していた発表公演を中止

◎石狩子供劇団碧い海「Dance.Dance.Dance」演出指導

講師:斎藤歩、西田薰、熊木志保

期間:3月10日～27日(8回) 会場:石狩公民館・石狩アートウォーム

◎総合学園ヒューマンアカデミー札幌校 演劇ワークショップ

講師:斎藤歩

期間:3月25日(1回) 会場:総合学園ヒューマンアカデミー

③ 北海道の演劇人の育成事業

◎専門俳優育成のためのワークショップ「俳優教室」「俳優道場」

講師:斎藤歩、磯貝圭子、清水友陽(劇団清水企画)、納谷真大(イレブンナイン)ほか

◎若手劇作家のためのワークショップ「プレイライツラボ」

講師:斎藤歩、清水友陽(劇団清水企画)、納谷真大(イレブンナイン)

◎演出家のためのワークショップ「ディレクターズラボ」

講師:斎藤歩

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2. 「北海道の演劇の向上事業」 演劇等の創造活動の促進支援に関する事業 定款第4条第2号に掲げる事業は、次の計画により行った。

(1) 扇谷記念スタジオ・シアターZOO の運営、管理

創造力を喚起する魅力的な創造空間を提供し、演劇をはじめ広範な芸術文化活動を振興し、優れた創造活動を地域に興すことを目的として運営、管理する。具体的運営は、運営責任者が運営者の助けを得て行った。

運営責任者：斎藤歩（北海道演劇財団芸術監督）

運営者：木村典子（北海道演劇財団プロデューサー）、磯貝圭子（札幌座）、清水友陽（劇団清水企画）、
納谷真大（イレブンナイン）

扇谷記念スタジオ・シアターZOO を、①道外の第一級の専門家と協働した上質でオーソドックスな作品創造と上演、②親子で観劇できる良質な作品創造、③中高生たちに演劇専門小劇場での作品創造、④自立した演劇人の育成、⑤若い世代を専門家のいる劇場に招く取り組み、⑥学校現場や地域の集まりに芸術家を派遣、これらの柱に沿った長期的な展望に立った以下の事業を行った。

① シアターZOO 企画公演

精力的に活動する道内外の劇団やアーティストと協力して公演を行うほか、若手劇作家の育成と創造を目的に公演を行う。また、これまで取り組んできた「劇のたまご」を継続し、英語字幕を付けるなど演劇による地域の観光コンテンツを開発するなど、地域の演劇文化の向上を目指した。

7月	劇のたまご「ぐりぐりグリム～長靴を履いた猫」
10月	ZOO ダンスクリエーション「そして なるほど ここにいる」 「別役劇祭」（札幌座、劇団清水企画、座・れら、鳩と狼）
11月	キノG-7「今は昔、栄養映画館」 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	高校演劇解放区 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
12月	札幌座&イレブンナイン「こちょうのゆめ、みたいな」 ※新型コロナウイルス感染症の影響により公演は中止・リモートによる映像収録のみ実施
	劇のたまご「くるみ割人形」 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

② シアターZOO 提携公演

札幌を代表する中堅劇団やダンスカンパニー、道内外で精力的に活動する劇団およびアーティストと提携し、演劇文化の向上を目指した。

4月	札幌ハムプロジェクト「みなさん、さようなら」（札幌） ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
5月	「北海道舞踏フェスティバル 2020」（札幌・東京）

6月	ハモンドレンズ「蝶のやうな私の郷愁」(室蘭) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
7月	「小さい演劇祭★第6回男芝居フェス in 札幌」(札幌・東京) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
11月	劇団・木製ボイジャー14号「K氏は青春に坐し、涙した。」(札幌) ※新型コロナウイルス感染症の影響により1日のみ実施し中止
	ラボチプロデュース のと☆えれきぶらす「我が生涯、痛恨のダ・カーポ」(札幌)
12月	空間シアターAKセプ「よろしく お月さん」(青森) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	劇団清水企画「だれば箱づめの亡者」(札幌) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
1月	Micelle「サッポロ・ダンスポート・プロジェクト2020」(札幌)
3月	ラボチプロデュース「旅行者」(札幌・京都) ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

③ シアターZOO 寄席

[時期] 6月、11月、1月(3回予定)

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

④ 札幌劇場祭(TGR)参加公演

開催期間:10月30日～11月29日 参加団多数:26団体

RED KING CRAB「鈍行」

演劇ユニット41×46「雨の隨に」

劇団・木製ボイジャー14号「K氏は青春に坐し、涙した。」

シアターZOO企画「高校演劇解放区」

ラボチプロデュース のと☆えれきぶらす「我が生涯、痛恨のダ・カーポ」

(2)サンピアザ劇場企画公演プレミアムステージの企画運営

札幌副都心開発公社と協力し、プレミアムステージの企画運営を行った。

3. 地域における演劇に触れる機会の提供に関する事業

定款第4条第3号に掲げる事業は、次の計画により行つた。

(1) 地域文化活動の担い手の育成

各地の公共ホール運営団体や文化団体の企画担当者に、文化事業実施に関する情報やノウハウの提供を行い、地域における有益な文化活動を推進する担い手の育成を目指した。

(2) 各地域の自治体および団体による公演活動

地域の人のつながりや個性ある地域社会をつくるために有効な文化事業を提案し、またその実施に際しスタッフの派遣、事業の運営および管理を行い、1作品を4カ所で4公演を行つた。

① 札幌座「フレップの花、咲く頃に」

作:山田百次(ホエイ・劇団野の上) 演出・音楽:斎藤歩

出演:山田百次、アリョーナ、西田薰、熊木志保、横竹原圭一(RED KING CRAB)、

高橋海妃(フリー)

公演日:8月25日～10月11日

公演地:江別市、名寄市、稚内市(3か所)

※新型コロナウィルス感染症の影響により中標津町公演(高校生の団体鑑賞)と清田区公演が中止

4. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の計画により行なつた。

(1) 市民活動との協力

市民による文化的まちづくりの充実を図るため、「特定非営利活動法人札幌座ぐらぶ」と提携し、情報交換会「シアターZOO サロン」を年8～10回開催、年間400名の参加者を目標としたが、新型コロナウィルス感染症により今年度の開催が中止となつた。

また、ボランティア組織(「清田演劇のつどい実行委員会」「江別演劇プロジェクトWinds」)などと協力して札幌市内および近郊で演劇の普及活動を行うほか、演劇創造都市札幌プロジェクトなど、北海道における演劇を取り巻く環境の改善を目指し活動する市民組織の活動の支援を実施した。

(2) 広報紙の発行

北海道演劇財団広報誌「H-PAF NEWS」

発行日:第50号 4月1日発行 発行部数:400部

第51号 10月1日発行 発行部数:400部

配布先:後援会員、支援者、支援団体、道内文化施設など

2 収益事業について

1. 演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1)劇場とスタジオ1・スタジオ2の貸与

地域の劇団や文化団体などに活動の場を提供するため、所有する扇谷記念スタジオのシアターZOOとスタジオ1とスタジオ2を主に道内の劇団や文化団体に貸与した。

2. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1)会計入力等経理全般事務の受託

同じ目的を持つ芸術文化団体には財政基盤の弱いところが多い。このため芸術文化活動を継続し、展開するために必要な会計処理等経理事務の人員配置が困難な団体から、会計入力等経理全般事務を受託した。

[受託団体] 特定非営利活動法人札幌座くらぶ